

平成25年度(3)年生(技術)科シラバス

教科の目標

生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。
実践的・体験的な学習活動を通して、ものづくりに関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、技術が果たす役割について理解を深め、知識や技術を適切に活用する能力と態度を育てる。

月	単元・項目	つけてほしい力	学習のアドバイス	評価方法
4	(1) エネルギーの利用のしかたを考えよう	・身の回りのことに興味を持ち、よく観察することができる。	・身の回りのことに対し、常に興味と疑問を持とう。	発表・テスト
5	(2) エネルギー変換のしくみを調べよう	・自然界のエネルギーをあげることができる。 ・エネルギーは、他のエネルギーに変えることができることを理解する。 ・エネルギー変換のしくみを理解し説明できる。	・身の回りにあるエネルギーについて考えてみよう。 ・自然界のエネルギーがどのように変換されて生活に利用されているか、考えてみよう。	発表・テスト
6～1	(3) エネルギー変換を利用したものを製作しよう	・自分の生活を豊かなものにする製作品を考えることができる。 ・直流電源と交流電源について理解できる。 ・部品の働きなどを理解できる。 ・製作の準備ができる。 ・身の回りの電気機器の簡単な電気回路が理解できる。 ・工具を正しく使い、安全に留意して作業できる。 ・短絡、接触不良、断線について理解し、電気による事故を防止できる。 ・友だちと協力して作業を行うことができる。	・「あったら便利だな」と思うものをいくつか考えよう。 ・乾電池やコンセントは同じ種類の電源か考えてみよう。 ・いろいろな部品に興味を持とう。 ・構造、材料、工具、安全について調べてみよう。 ・電気の流れとエネルギー変換のしくみについて考えてみよう。 ・工具の正しい使い方を調べてみよう。 ・電気機器の故障と事故について調べてみよう。 ・友だちと協力し合って作業を進めよう。	発表 作品 学習ノート ワークシート レポート 自己評価 行動観察(作業の様子) テスト発表
1～2	(4) これからのエネルギー利用について考えよう	・発表会を行い、製作品を評価ができる。 ・学習について自己評価ができる。 ・環境を大切にする技術を調べることができる。 ・人を大切にする技術を調べることができる。	・エネルギーの有効利用について考えてみよう ・環境を守ったり、人を大切にする技術を調べてみよう。 ・環境を守ったり、人を大切にする技術を調べてみよう。 ・環境などの身近な問題を考えてみよう。	発表 作品 レポート 自己評価